

平成21年度 山梨県建築文化賞受賞作品

# 山梨県建築文化奨励賞

良好なまちなみ景観を形成している建築物等の部門

身延山五重塔



東側外観



1階内観

選

評

身延山久遠寺の境内に、古来からの伝統工法に現在の建築技術を加えて復元された純木造の五重塔である。この塔は、元和5年（1619年）に建立された初代の五重塔の復元である。古文書や絵図、建立年代に近い現存する五重塔などの資料をもとに、学術的な検討が加えられ復元図面は作成された。創建当時の仕様、工法に倣って建設された本格的な復元は見事で、現在の建築基準にも適合させている高度な技術力は高く評価できる。高さ39m、純国産の檜、杉、樺を使用し3万6千を超える部材がつくられ、組み立てられている。周辺の自然や建物に調和しており、身延山の景観のシンボルとして、参拝者、観光客の目を楽しませてくれるであろう。